

三重県地域包括・在宅介護支援センター協議会〔令和6年度委託研修〕課題別研修③開催要綱
「在宅支援における認知症と虐待について考える」
～ご本人と主介護者へのアプローチに焦点を当てて～

日本では高齢化が進み、認知症や軽度認知障害（MCI）の高齢者数も増加しています。最新の推計では2040年には認知症の高齢者数が約584万人、MCIの高齢者数が約613万人に達するとされ、誰もが認知症やMCIになり得ると認識しなければならない状況となっています。また、虐待件数のうち、被虐待者の約半数に明確な認知症の症状が認められており、認知症高齢者に対する虐待頻度が高いことも課題となっています。

本研修は、改めて認知症について学び、認知症ケアについて正しく理解することで、在宅支援における認知症の方やその家族への対応だけでなく、虐待への対応についても考える機会とします。

研修に引き続き、三重県より講話「三重県におけるひきこもり支援の取組について」があります。

※本研修は主任介護支援専門員更新研修受講要件にかかる研修のため、受講証明書を希望者に発行します。

◆開催日時◆ 令和6年11月19日（火）

開会 13:45～／研修 14:00～16:15 ※受付（入室）13:15～

◆対象◆ 県内の地域包括支援センター・在宅介護支援センター・居宅介護支援事業所（準会員）の職員

◆定員◆ 60名（先着順）

◆受講料◆（地域包括・在介）会員・非会員 無料／（居宅）準会員 無料

◆開催方法◆ Zoomによるオンライン研修（ライブ配信）

*「グループワーク」・「受講確認」のため、原則、1人1台のPC（カメラ付き）で受講ください。

◆講師◆ 牛田 篤 氏（同朋大学 社会福祉学部 社会福祉学科 准教授）



高齢者分野で介護職の経験を積みながら、愛知淑徳大学大学院博士前期課程にて修士（社会福祉学）修了。最終学歴、聖隷クリストファー大学大学院博士課程後期課程 博士（社会福祉学）修了。2010年度に介護福祉士養成校の教員となる。介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員の資格を取得。専門分野は介護福祉・高齢者福祉。特に認知症ケア・介護福祉士のキャリア形成などについて研究。現在、同朋大学社会福祉学部准教授及び社会福祉専攻主任として勤務。令和2年度～令和5年度まで、同朋学園キャリア支援センター長補佐を兼務。社会活動について、愛知県介護福祉士会にて副会長、愛知県岡崎市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会にて会長に就任。所属学会は、日本介護福祉士学会、日本介護学会、日本認知症ケア学会など。2009年日本認知症ケア学会石崎賞を受賞。

◆研修内容◆

時間	内容
13:15～13:45	受付
13:45～14:00	開会・オリエンテーション
14:00～16:00	講義・グループワーク「在宅支援における認知症と虐待について考える」 ～ご本人と主介護者へのアプローチに焦点を当てて～
16:00～16:15	講話「三重県におけるひきこもり支援の取組について」 （三重県子ども・福祉部 地域共生社会推進監 小松 卓史 氏）

◆申込方法◆ Google フォーム（下記 URL または左記 QR コード）からお申込みください。

（URL）<https://forms.gle/cj454xhwbwm64wAD8>

○三重県社会福祉協議会 HP の「研修情報」内、「三重県地域包括・在宅介護支援センター協議会」からもお申込できます。<https://www.miewel-1.com/training/>

〔申込〆切〕11月13日（水）17:00（先着順）

※定員 60名 に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。ご承知おきください。



◆注意事項◆ Zoom ミーティング情報（URL・ID・パスコード）は、お申込みいただいた E-mail アドレスにお送りします。11/18 時点で未着の場合は、下記までご連絡ください。

◇問合せ先◇ 三重県地域包括・在宅介護支援センター協議会 事務局（三重県社会福祉協議会内）
TEL 059-213-0533/FAX 059-222-0305/E-mail : m-hozai@miewel.or.jp